

[Close up]

谷中蛭沼(11区)出身 和田七海 選手

侍ジャパン女子日本代表に選出

エイジエック女子硬式野球部に所属する和田七海さんが侍ジャパン女子日本代表に選出され、町長への表敬訪問が行われました。



野手でも日本代表になりたい

投手としてプレーしてきた学生時代ですが、大学生の時にイップスを発症し、4年生からは野手としてプレーすることに。野手としての練習はこれまでとは違い、投げる・打つ・走るなど、とにかく練習量が多い日々を過ごしています。

「野手でも日本代表になりたい」という夢は変わりませんでしたが、そう思うこととさえ恥ずかしく感じていました。ですが、同じ野球で活躍している夫の姿を見て「夢は言い続けないといけない」と感じ、自分の夢を周りに話すようになりました。言葉にすることで責任感も生まれ、夢を実現することができましたし、そうやって思わせてくれた夫をはじめ、周りの人たちには感謝しています。

大きな怪我を乗り越えて挑む世界

2年前に前十字靭帯を断裂してしまい、試合からは1年以上離脱してしましました。昨年復帰してエイジエックとして出場した全日本選手権で優勝した時には、手術後にリハビリを一緒にしてくれた家族の姿を思い出しました。

2018年に出場したワールドカップは、そこまで投げられずに終わりました。今回は、期待されているバッティングで主力を勝ち取って、チームを勝利に導ける一打を打ちたいです。

取材協力・写真提供／エイジエック女子硬式野球部

第10回WBSC女子野球ワールドカップ グループステージ台南2026試合日程

8月23日 14:30～	フィリピン	VS	日本
8月24日 10:30～	イギリス	VS	日本
8月25日 14:30～	ベネズエラ	VS	日本
8月26日 18:30～	チャイニーズ・タイペイ	VS	日本
8月27日 14:30～	キューバ	VS	日本

73

日本代表の背番号は、自身の名前である『ななみ』から73番とし「みんなに覚えて欲しい」という思いが込められている。



表敬訪問を終えた和田七海さん(写真左)と橋本光規町長



「世界一！」と力強くサインする和田七海さん

6月15日、エイジエック女子硬式野球部に所属する和田七海さん(旧姓…大野)が侍ジャパン女子日本代表に選出され、8月23日から27日まで台湾・台南で開催される第10回WBSC女子野球ワールドカップ・グループステージBへの出場が決定。日本代表として6月29日に町長へ表敬訪問を行いました。和田さんは、応援してくれる人たちへの感謝とワールドカップに対する意気込みを語り、町長からも「町民からの応援も力にして、優勝を目指して頑張ってください」と熱い激励を受けました。

ここからがスタート

日本代表に選ばれたことは、素直にうれしいです。高校生の時にU・18の日本代表としてアジア大会、大学1年生の時にフル代表としてワールドカップに出場しました。今回も日本代表に選ばれましたが、そこがゴールではなく、ここからがスタートだと感じています。

今回のワールドカップ・グループステージBで、勝ち上がった上位3チームが来年の7月にアメリカで開催されるファイナルステージに出場できます。まずはこのスタートラインに立てたことが光栄です。日本はこれまでのワールドカップを7連覇しています。チームが8連覇に向かって進んでいくなか、私にとってはプレッシャーというより、楽しみという気持ちが勝っています。前回初めてアメリカに負けましたが、今年は全勝して優勝するためにチームに貢献できる一つのピースになりたいです。



表敬訪問を終えた和田七海さんにワールドカップへの思いを聞いてみました。